

總同盟全國大會に備へよ！十一月三日、四、五日（東京芝・日本労働會館）

# 労働經濟

## 物價の前途はどうか

關西風水害の影響

一般物價は保合 小汀 利得  
 中外商業新聞局長  
 米價は大變動無し 上田文三郎  
 東洋新聞記者  
 家賃は騰貴か 乾 眞介  
 同會調査部長

## 臨時議會と農村の要求

代議士 杉山元治郎  
 威力を増す國有鐵道  
 鐵道省運輸局長 岩崎 謙三郎

## 明年の軍縮會議と日本

海軍大臣 齋藤 邦平  
 英國社會運動家の雄辯 廣木 兼兵衛

## 福利施設に恵れぬ労働者

關西風水害に悩む同志を救へ！！

先般の大風水害は、大阪を中心とする關西の同志の生活を破壊し、甚しき被害は眞に慘憺たるものがあります。大正十二年關東大震災に際して關西の同志の示せる友情に酬ゆる時は今である。同志諸君、奮つて援手せよ！一剎も躊躇してはならぬ。各人財布の底をハタケ。

昭和九年九月廿五日  
 日本労働總同盟本部  
 關西風水害臨時救援會  
 東京市芝區三田四丁目二番地  
 東京市芝區三田四丁目二番地

十一月一號 東京芝區日本労働會館



十一月一日  
 日曜日 4日  
 11月18日  
 25日

## 内 國

一日（大正八）宮城縣釜石鐵山の坑夫二千名罷工。  
 二日（大正十）此會刊設置。  
 四日（大正十）原會相親睦さる。  
 八日（大正八）東京市電燈費八千三百名一ヶ月停電。

## 外 國

十四日（昭和五）濱口首相加緊さる。  
 十五日（大正十）鐵道大助死罪。  
 七日（九一七）ロシア共産黨政權を掌握し、無産階級國策を宣言。  
 十日（九一八）獨帝カイザー退位、ドイツ共和制を宣言。  
 十六日（八五八）イギリスの空想的社會主義者ロバート・オーレン死す。  
 （八十八號）

大 會 報 告  
 第三十四回  
 申込累計 一萬二千五百三十三圓十九錢也  
 拂込累計 一萬二千七百七十六圓十錢也  
 九月二十日 會計 長田孝三

## 「労働經濟」を讀め！！

雜誌「労働經濟」は、實を重ぬること、内容が充實し、日本の労働運動に知識・精神の糧を送り込んで居る。讀者は各方面に亘つて増加して居る。「労働經濟」を讀めば、世界の労働運動は手に取る様に列り、日本の正しい労働運動の正しいコースは自ら明らかとなる。労働經濟を讀め！これを讀まずして労働運動を語る勿れ。

## 編輯後記

▼總同盟全國大會を滿二ヶ年目に迎へる。全國の同志がどんな放棄を持ちより、又いかなる方針が確定されるか。大衆は大會議にして委しく報告するつもりである。  
 ▼關西の大風水害は、想像以上の被害の記録を残した。本部は早速被災地以外の全組合員に援をよび、關西の同志を援けよと救済運動を起し、どくどくと資金は同情こめて集まりつゝある。まづ資金は同情部は早く送るやうに。  
 ▼今日號の「労働講座」及び「プロテスタント生活」は、十一月號は、全國大會の準備などで、發行がおくれたことを、御詫がします。あと十二月號を送り出すは、今年もおしむと、なり。うた、感無量の思ひは深い。

## 全國大會 提出議案

- 一、最低賃金法制定に關する件
- 二、健康保險法工場法労働者災害夫功法改正
- 三、婦人労働者保護法制定促進の件
- 四、車窓イアフレによる利便の公平分配要求闘争
- 五、臨時工並に入天名義制度廢止要求の件
- 六、汙濁労働者賃金道直上要求運動の件
- 七、聖遺物約促進に關する件

大阪聯合會

昭和九年八月四日 第三十四號 東京市芝區三田四丁目二番地 日本労働總同盟本部 發行